

(取組の概要)

1 背景・ねらい

学習支援による学習習慣の確立と、スタッフ及び大学生サポーターとの交流により中高生の健全育成を図る。

2 対象校・対象者

市内中学校(6校)、高等学校(5校)、特別支援学校(中・高等部)の在校生及び市内在住の中学生・高校生

3 実施教科

教科の指定なし

4 実施場所

刈谷市総合文化センター

5 実施の形態

持参した教科書・問題集等で自主学習することを基本とし、わからない部分や勉強方法等について個別指導する。

6 実施日・回数

毎週火・木曜日 82回

実施時間帯

午後6時～8時

7 登録人数

登録制とせず、利用ごとに受付する。

8 参加人数(平均)

5人/日(令和5年度平均)

9 コーディネーター等の取組の様子

コーディネーターは大学生サポーターの配置及び当日の利用受付を含めた運営管理を担当する。また、大学生サポーターとともに、利用する中高生とのコミュニケーションのとり方や支援方法について考える。



(取組の結果・効果)

学習の場を提供できているほか、大学生サポーターと中高生が勉強以外の会話を楽しむなど、コロナ禍でコミュニケーション不足に陥りがちであった中高生・大学生双方の情緒安定に役立っている。その日にどの大学生サポーターが来ているかが分かるよう、ニックネーム入りの顔写真をホワイトボードに貼ったり、中高生が自主学習に集中するため、大学生サポーターの声掛けが不要である時に掲げる「集中していますカード」を作成したりするなど、大学生が趣向を凝らして主体的に活動する姿が見られ、中高生の学力向上だけでなく、大学生サポーターの成長の場にもなっている。